

人に、環境に優しい グレーチング

道路をはじめ、ビル、工場、公園、駐車場などさまざまな場所で使用されているグレーチング。私たちの日常生活に溶け込み、街のインフラ整備に不可欠の製品。最近ではバリアフリーに対応したものが、環境に優しい製品も次々に登場している。このため材質も一般的な鉄以外にステンレス、強化プラスチック（FRP）、ゴムなど多様化している。

快適な街づくりを演出

バリアフリーにも対応

一般的にグレーチングといえは格子状に組まれた鉄製の部材をいう。代表的なものに側溝の溝ふたがある。道路の表面排水を目的に、排水溝に設置してあるタイプだ。コンクリート製の溝ふたに比べ排水性に優れ、近年開発されているゲリラ豪雨による冠水、住宅への浸水から生活の安全、安心を守るのに威力を発揮している。

しかし従来の製品はハイヒールや車いす、ベビーカーなどの小径車輪が格子にはまり込み、落下防止にも役立っている。また製品表面の形状を加工し、滑り止め効果を高めた製品も次々に開発されており、グレーチングは高品質かつ高機能な製品へと進化している。

められる今日、バリアフリーに対応した製品の需要は、ますます伸びつつある。

高いデザイン・機能性

建築材など用途拡大

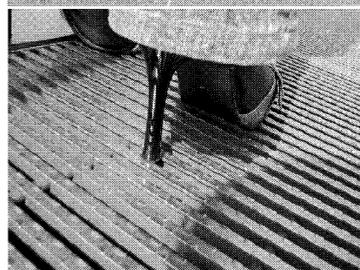
グレーチングの持つ幾何学的美しさは、デザイン性と機能性もあわせ持ち、従来の建築現場を取り除いたシンプルさを生かし、洗練された空間表現が求められる建築物にも数多く使用されている。通気性が求められる場所や壁やスロープなどに利用範囲も広まっている。

さらに街並みの景観に配慮した製品も数多い。周囲の舗装材の色調に合わせ、天然石を語った製品も。天然石に覆われた表面は、溝にゴミが落ちることもない。材質面ではステンレス製はさびに強く、耐久性に優れる。FRP製は軽量化で強度が高く、耐食性、絶縁性も優れるなどの特徴を持つ。

メーカー各社では品質



周囲に溶け込み景観を演出するグレーチング



ハイヒールや小径車輪の通行にも配慮

有力企業の技術と製品

(順不同)

オカグレート

オカグレートは昨年、御装置の「オカグレート」ホウシリン。揺れを吸収し、衛生面を兼ね備えたノンスリップ商品の「リナインヒット」や「ハイグリップ」と「圧接式ステンレスグレーチング」を発売した。

今年には二つの建築商品を提供する。一つは、すべての制震工法で唯一、復元機能を備えた防振制した商品。

寿

寿要のコンセプトは「豊かで快適な生活空間づくり」と景観への活性化。同社のステンレスグレーチング「パイプ絞」は、構造FRP（樹脂）は次世代モデルから標準型へと進化している。さらに50アイテム、140種類のFRP製品を世に出し、市場に競り勝ち、品質と経済性を広く提供している。シンプルながら

ダイクレ

ダイクレの「ワイングラスグレーチング」は、従来のグレーチングに比べ、排水性の向上、歩行性の向上、多様な素材から充填材を選択することにより、都市環境にマッチした景観を生み出すことが可能。一方、排水性を生かし、優れた排水性能を発揮する。

ホクセイ

日本で最初にステンレス製グレーチングを製造したホクセイは、この度、新型スリット型U字溝用排水みぞ蓋「スリットグレーチング」(実用新案申請中)を発売する。極細U字溝用グレーチングの上にL型アンクルを加工した簡易構造でオールスチール製。ステンレス製蓋とスチール製のアンクルを組み合わせた構造で、規格を2年11月取得し、今後とも規格の向上に努めていく。

水本機械製作所

水本機械製作所は1950年に製鋼機械の製造や船舶用鋸のジョイントの機械加工からスタートした。77年にはステンレスチェーンを手がけ、そこで培ったノウハウを生かし、ステンレス製のシヤックル、アンクル、アンカーなどを拡大している。ステンレス以外のニーズにも柔軟に対応している。

奥野機材

奥野機材の販売している乗り越え防止機能付きの車止め「わとまる」が好評を得ている。ロック付き鉄製ローラー内蔵で、車の発進時にクセを付けない。また、車止めを乗り越えようとする車は、ローラーが回転してタイヤを空回りさせて、乗り越え事故を防ぐ。ローラー部分はロック機能内蔵で、幼児が乗っ



建築資材としての需要も高い

乗り越え防止機能付車止め **わとまる** **ホイールストップ**

車止め防止機能でアクセルとブレーキの踏み間違えによる事故を防ぐ。設置例(刈谷市役所)。

OKUNO 奥野機材株式会社
〒448-0851 刈谷市神田町1丁目45番地 TEL (0566) 21-3131
URL <http://www.okunokk.co.jp> FAX (0566) 61-0033

ステンレスグレーチングクリップ

アンカー付きチェーン

グレーチングの盗難防止
飛散事故防止

ステンレスグレーチングクリップの事ならなんでもご相談ください。

株式会社 水本機械製作所
〒767-2802 兵庫県姫路市白鳥町5丁目27番地 TEL (079) 246-2501
E-mail email@mizumoto-mm.co.jp
〒103-0014 東京都中央区日本橋小網町14-1 TEL (03) 3668-2501
<http://www.mizumoto-mm.co.jp>

pFIT 進化するパイプ絞りの **か。**

比べたし、競り勝つ高品質、高経済性。

ウォークルーバー **APR** フットプレートタイプ
クレーン **PW** パイプ絞タイプ
フルアップ(充填型) **PA** 新規格 歩道・T-2
・14・20・25

床吹出口グレーチング

Juyō 株式会社 寿要
TEL (0567) 68-2088 代
FAX (0567) 68-3097
E-mail: juyou@m3.city-net.ne.jp
〒498-0823 三重県桑名郡木曾町大字和富5番5

足もとにある、確かな想い。環境を守り、元気を育み、社会を助ける仕事。

デザインピット(ノンスリップ)
従来の排水機能に高い防汚性と美観性を兼ね備えた次世代型ピット。市町村章、ロゴマーク、文字等を好みに応じて付け加えられます。足もとから安全性・美観性を追求。

圧接式ステンレス製グレーチング
今まで対応できなかった縦横段荷重25トンも可能になりました。衛生面・美的面を追求し、ワークリフト等が頻りに横行する市場・倉庫・工場に最適です。

ハイグリップ(ノンスリップ)
次世代型実験機「ノンスリップ」オイル・洗剤等にも効果的。鋭利な突起を平均的に微細化。あらゆる方向にも滑り止め効果絶大。転倒時の滑傷を最小限にとどめます。

株式会社 オカグレート Grating Specialist
本社: 0567-68-3111
東北支社: 022-345-3657
<http://www.okagrate.com>

ワイングラスグレーチング

みぞぶた 細目タイプ

小石ゴミ等が詰まりにくい構造

美しいフォルムが次代を創ります。

株式会社 ダイクレ
本社: 0823 (21) 1331
<http://www.daikure.co.jp/>
支店: 東京・大阪・中国・九州

優れた排水性能を発揮します。

ザラザラレインシューター

排水目詰まりにくい構造
容易なメンテナンス
施工が簡単
スベリにくい安心

株式会社 ダイクレ
本社: 0823 (21) 1331
支店: 北海道・東北・北陸・中部・四国・鹿児島
工場: 奥・奥第二・川尻・広島・安浦・千葉・北海道・滋賀・四国

スリット型U字溝用排水みぞ蓋(ステンレス製・スチール製)

スリットグレーチング

- オールステンレス製、オールスチール製、蓋ステンレス製+枠スチール製の3種類。
- U字側溝に置くだけの簡単施工!!

待望のスチール製が仲間入り!!

株式会社 水本機械製作所
本社: 0594 (21) 9660 FAX: 0594 (21) 9676
<http://www.hokusei-mc.co.jp/>

カタログ請求券 (グレーチング)

《個人情報取り扱いについて》
当カタログ請求をされた方からいただいたお名前、住所、電話番号、E-mail、お送り先は、当カタログの発行に必要です。また、お名前、住所、電話番号、E-mail、お送り先は、当カタログの発行に必要です。また、お名前、住所、電話番号、E-mail、お送り先は、当カタログの発行に必要です。

所在地	会社名	業種
〒	所轄	役職
〒	部署	全従業員数
〒	担当者	資本金
〒	氏名	歳
E-mail	企画コード	円
電話	年	月
FAX	日	番
	2012	03
	02	33

カタログ請求コーナー

カタログが必要な方は、左記請求券に必要事項を記載し、お送り先へお送りください。

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1
TEL (03) 5644-7397
FAX (03) 5644-7397

日刊工業新聞社事務局
〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1
TEL (03) 5644-7397
FAX (03) 5644-7397

締切: 2012年3月9日(金)
締切日以降は直接メーカーにご請求下さい。
新聞をコピーしてFAX送信して下さい。

※太線の枠内だけご記入下さい。

カタログ請求券

カタログが必要な方は、左記請求券に必要事項を記載し、お送り先へお送りください。

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1
TEL (03) 5644-7397
FAX (03) 5644-7397

日刊工業新聞社事務局
〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1
TEL (03) 5644-7397
FAX (03) 5644-7397

締切: 2012年3月9日(金)
締切日以降は直接メーカーにご請求下さい。
新聞をコピーしてFAX送信して下さい。

※太線の枠内だけご記入下さい。